

平成 28 年 6 月の園だより



運動会 11日(土)

時間： 9:00~12:30
場所： 東雲本町公園
一雨天の場合、翌12日(日)―
※翌日も雨の場合15日(水)になります。

子どもたちと一緒に楽しめるプログラムとなっております。楽しい1日となりますことを願っています。また、最後まで頑張っている子どもたちにあたたかい拍手と声援をお願いします。



中・高校生保育体験実習

今年も県立広島工業高等学校の、お兄さんお姉さんが家庭科の授業の一環として実習に来ます。子どもたちは、力いっぱい遊んでくれるお兄さん、お姉さんが大好きです。そして、生徒さんたちも楽しく遊んでいるうちに子どもたちをかわいいと思ってくれるようになります。子どもの気持ちが分かるやさしいお父さん、お母さんになってくれることを期待しています。

また、段原中学校、翠町中学校の生徒さんも職場体験に来てくれます。

体験を通して保育のお仕事の楽しさを味わってもらえたらと思います。

地震・水害に備えよう

消さないで
あなたの心の
注意の火



広島市南消防署
警防課 救助係

「子どものよいところを認める」

6月11日(土)は運動会です。急激な気温上昇に身体が追いついていないのか、体調を崩す子どもが増えています。身体の負担に配慮しながら練習を行っていますが、ご家庭においても体調管理には充分気をつけていただければと思います。

さて、先月号では、「非認知能力をどう育てるか」というお話をさせていただきました。

最近、幼児教育の分野では、「非認知能力」が注目されています。一部の園で行われている「教え込み教育」は、表面的には何かができるようになったり、IQを高めることに効果があるとされる一面、一時的なもので長続きする成果は得られないとの評価があります。「非認知能力」(目標や意欲、興味、関心をもち、粘り強く挑戦しようという意欲)は、目に見えにくい学びに向かう力ですが、後伸びする力として成果が得られると考えられています。

玉川大学の大豆生田教授は、「非認知能力」は、日本の保育のガイドラインである保育所保育指針で掲げられてきた、「心情・意欲・態度」を育てることと基本的な考え方は重なっており、これまで我々が大切にしてきた子ども主体のあそびを通じた保育、環境による保育を継承していくことが大切であると述べています。

「非認知能力」を育むには、自分の存在を認め、自信をもって人生を切り開く「自己肯定感」が重要であり、乳幼児は自分のことが自分でできないため、あるがままの姿を無条件に受け入れられ、助けられることが必要となります。この繰り返しが「人を信じる力」へとつながっていくのです。まず、子どものよいところを見つけてほめて伸ばしていきましょう。しかし、ほめ過ぎ

ぎは、子どもに逃げ場を与えないので、結果的にモチベーションを下げたり、あえてリスクを冒すようなチャレンジを避けることにつながってしまうという側面もあります。要は状況に応じたバランスです。そして、どんな子どもにも長所と短所があります。几帳面さが他方から見れば創造性に乏しい、融通がないというような評価になるように、長所と思えることが短所、短所が長所だったりします。一概に子どものよいところ、悪いところを決めつけるのではなく、子どもはよいところを見つけようとすると自然によりよい面を見せてくれるものです。逆に、否定的な面しか見なければ、対大人とのつながりは希薄となり、風の糸が切れたように自制がきかなくなってしまう恐れがあります。

人間は、弱くて不完全な存在です。特に乳幼児期は Identity (個性) も確立されておらず、自己中心的です。だからこそ、いけないことはいけないと言ってもいいのですが、「できなくても私はあなたのことを嫌いにはならないよ!」という気持ちで接し、乳児については、泣いたらすぐに抱いたり、おしめを替えたり、ミルクを飲ませてあげるなど、要求をすぐに満たせてあげることが大切です。その繰り返しが絶対的信頼感を育みます。

よく見てください! どの子もひかり輝くよいところをもっています。そこを見つけて認めてやれば、自信をもって人生を切り開く大人へと成長していきます。子どものよいところを見つけ、何かができるようになるのではなく、何かがしたくなる、そういう意欲のある子どもたちを育てていきたいと思います。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

子育て応援メッセージ

小さいときは手をかけて
大きくなったら心をかける



髪を結んであげたり、抱っこしたり、小さい時は手をかけてあげることができます。でも、大きくなるにつれて子どもは手から離れていきます。その分、心をかけてあげましょう。心の成長は、大人になるための大切なステップですから。

著：宇津崎光代「大丈夫だよ
お母さん」より
いろは出版

園児健康診断

6月 2日(木) 内科・眼科・歯科…全園児
6月30日(木) 耳鼻科…0・1・2歳児
7月 7日(木) 耳鼻科…3・4・5歳児

お子さまのことで、気になる場所がありましたら、事前に担任までお知らせください。

